

ふくい市民活動基金

ふくい市民活動基金は、市民や事業者の皆様からいただいた寄附をもとに、市民活動団体が行う公益的な活動や小中学生が行うボランティア活動を支援するために設けられました。

令和5年度は2,244,876円のご寄附をいただき、7つの市民活動団体、6つの小中学校への助成に基金が活用されました。

寄附で市民活動を
応援するネ！



基金HPはこちら



令和5年度の助成事業を紹介します

自由提案コース

学習支援教室

学生団体Together



大学生の団体による無償の週2回の学習支援教室と縁日体験などの様々なワークショップが開催されました。

ワークショップは、学校で教わらない知識を子どもたちが得る機会となりました。

「第2の人生 住民主体の仕事起こしフォーラム」を通じて自前の「住民主体仕事起こしネットワーク」へ
(労協)ワーカーズコープ・センター事業団 福井事業所



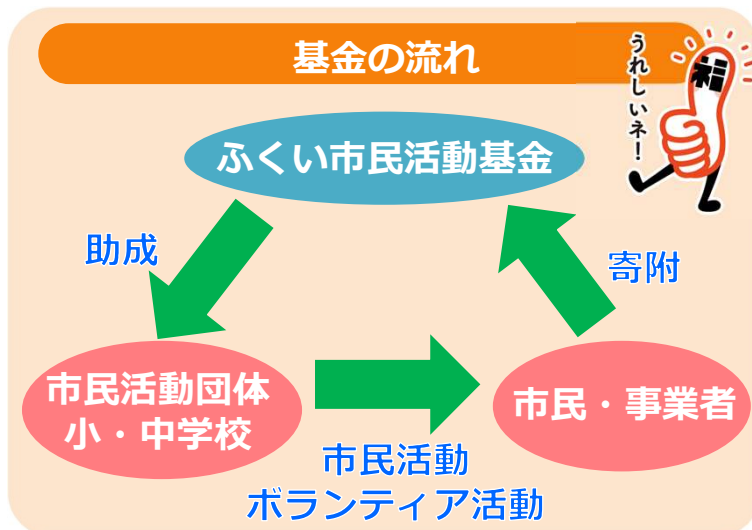
定年後の第2の人生として地域活動を考えている人を対象に、パネルディスカッションと交流会が開催され、新たな形での働き方を考えるきっかけとなりました。



ふくい市民活動基金とは

「ふくい市民活動基金」は、地域社会全体でまちづくりを進めていくことを目的に、市民や事業者の皆様からの寄附金を積立てているものです。この基金を財源として、市民活動団体が行う公益的な事業や、小中学生が行うボランティア活動に対して助成を行います。

市民活動を社会全体で支えるため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



寄附のお手続きについて

寄附の申込み

メール・FAX・窓口（持参・郵送）での申込

「寄附金申出書」に必要事項をご記入の上、市民協働・ボランティア推進課までご提出ください。
「寄附金申出書」は、市のホームページからダウンロードできます。

インターネットによる申込

必要事項を申込フォームに入力してください。
※お申し込み後、受付完了メールが届かない場合は、市民協働・ボランティア推進課までご連絡ください。

市のホームページからも申込みいただけます。

NEW



▲申込フォーム

ふくい市民活動基金

検索

寄附金の払込み

市民協働・ボランティア推進課から、手数料無料の納付書を送付いたします。
お近くの金融機関（ゆうちょ銀行を除く）でお振込みください。

寄附金受領証明書のお受取り

入金確認後、寄附金受領証明書を送付いたします。
確定申告の際に必要となりますので、大切に保管ください。

寄附に関する3つのいいネ！



寄附者様のお名前をハピリン大型ビジョンや機関紙等でご紹介します！

※ハピテラスに設置されている大型ビジョンに令和7年5月頃から3か月程度（1日42回）放映します。（イベント開催時を除く）
※福井市総合ボランティアセンターの機関紙「総ボラ通信」令和7年6月号に掲載します。
事業者様の場合、CSR活動が社会的に認知され、イメージアップを図ることができます。



税制上の優遇措置が受けられる場合があります！

確定申告での所定のお手続きが必要になります。



10,000円以上のご寄附を頂いた場合には、「寄附特典」があります！

寄附金額に応じて、「寄附特典」をお選びいただけます。
※寄附特典の詳細については、右ページをご覧ください。



寄附特典のご案内

グリーンリーフ・ピンクリーフ

ハピリン4階の「福井市総合ボランティアセンター」の入口ガラス面に、「ボランティア活動応援ツリー」を掲載しています。
寄附特典にてグリーンリーフ又はピンクリーフを選ばれた場合は、お名前とボランティアへのメッセージを掲載したリーフ（葉）をボランティア活動応援ツリーに貼付し、ご来所の皆様にご紹介します。

ボランティア活動応援ツリー

※ハピリン4階 エスカレーター前



リーフの種類



掲載期間

2025年6月1日から2026年5月末まで（1年間）

バナー広告

寄附特典にてバナー広告を選ばれた寄附者様においては、福井市ボランティアネットにバナー広告を掲載いたします。

掲載場所

福井市ボランティアネット
<https://www.fukui-volunteer.net>



広告の規格

バナー広告に使用する画像を、下記の規格でご用意ください。

大きさ	縦60ピクセル×横184ピクセル
形式	GIF、JPEGまたはPNG

掲載期間

2025年6月1日から2026年5月末まで（1年間）



※ホームページのレイアウト、デザイン等は変更になる場合があります。

寄附金額による寄附特典一覧

グリーンリーフ 小（1万円以上）	グリーンリーフ 小 + バナー広告（2万円以上）
グリーンリーフ 大（3万円以上）	グリーンリーフ 大 + バナー広告（4万円以上）
ピンクリーフ 大（5万円以上）	ピンクリーフ 大 + バナー広告（6万円以上）

令和5年度の助成事業を紹介します

協働提案コース

DREAMフェス ～手話でワクワク！北陸新幹線＆ハピライン開業へ～

HAPPY DREAM ふくい

手話パフォーマーによるステージ発表や障がい者スポーツ体験等のまちなかイベントが開催され、1,000人以上がこのイベントを楽しみました。

手話パフォーマンスを見て、交流コーナーで直接ろう者から手話を教わる参加者も見られるなど、聴覚障がいに対する理解促進につながる事業となりました。



児童館での体験活動イベント

非認知能力実践ラボ

子どもたちの非認知能力（忍耐力やコミュニケーション力などの数値化できない能力）を育むため、プログラミングや料理、起業体験などの体験プログラムが実施されました。

年間で延べ262人の参加があり、子どもたち自身が興味や関心を持ち、将来への意欲を高めるきっかけとなりました。



ホテル再生活動を通じた環境にやさしい持続可能なまちづくりと環境保全事業

(特非)日本ホテル再生ねっと

福井市内のホテル生息地での観賞会や、ホテルの再生活動を行う団体による事例発表会が開催されました。

観賞会には、約100人が参加し、環境保全への意識向上につながりました。また、事例発表会では、再生活動が地域づくりにもなっていることを参加者に気付いてもらうきっかけとなりました。



子どもたちから学びの貧困をなくす居場所支援事業

(特非) BRICOLAB

学校に行くことが難しく、人と関わる場が少ない子どものために、学校でも家庭でもない「第三の居場所」による支援が行われました。

毎週1回実施した食事や学習サポートには、延べ305人の利用があり、不登校であった子どもが自分のペースで登校し始めるなど、効果の大きい事業となりました。



学校での心臓突然死ゼロを目指した救命教育の導入

(特非) 命のバトン

小学校の救命教育を普及させるため、無償でAEDトレーニングユニット等の教育資機材を貸し出すとともに、児童向けにBLS（一次救命処置）の授業が実施されました。

福井市内の8校363人の児童と関係教諭がAEDの正しい知識や使用方法などを学び、「学校での心臓突然死ゼロ」への一助となりました。



小中学生が行うボランティア活動も支援しています

将来のボランティア活動の担い手につなげるため、地域や子どもの特性に応じたボランティア学習や体験活動に対し、助成を行っています。

令和5年度は、6校（西藤島小、明新小、日新小、越廼小、藤島中、越廼中）の活動を支援しました。



▲地域の福祉施設を訪問し、利用者が快適に暮らせるための工夫を見つけ、利用者との交流を行った(明新小学校)

福井市役所

市民生活部

市民協働・ボランティア推進課

(福井市総合ボランティアセンター)



〒910-0006

福井市中央1丁目2-1 ハピリン4階

TEL (0776) 20-5107

FAX (0776) 20-5168

E-Mail volunteer@city.fukui.lg.jp

